

2025年11月	<h1>青空機械新聞</h1> <p>業界ニュースとトレンド紹介</p>	発行 第25号
----------	--------------------------------------	------------

機械の価値について

先日、私の大得意先で長年お世話になって
いるある会社様より機械の注文を頂きました。
当初は既存機(15年選手)を出しての更新案
件でしたが、まだまだ元気に働いてくれる機械で
したので、工場レイアウトを変更しての増設とな
りました。その際に、15年選手の買取査定をし
たところ、購入時の価格の4割弱の値段が付き、
私もお客様も大変驚きました。

機械の種類にもよりますが、機械は働いてお
金を生んでくれ、歳を取っても価値を維持してく
れる頼もしい存在です。

日本国内受注数字

2025年9月受注額：約**436億円**
※鍛圧・板金機械は含まず。
前月比**36.8%増**、前年同月比**5.1%増**とな
りました。

9月は多くの工機メーカーの中間決算月であ
る為、受注活動の追い込み強化、お盆休みで
受注が下がる8月からの反動で前月比プラスに
なる傾向です。内訳では、ほぼ全ての業種で前
月比プラスを記録し、特に航空機関連は前月
比**2倍以上**、前年同月比では**3倍以上**の大き
な伸びを見せました。電化製品、金型関連の
受注も非常に好調でした。

発行元 会社概要
会社名：株式会社青空機械 (あおぞらきかい)
代表者：青木 佑典(あおき ゆうすけ)
主な事業内容：工作機械販売
住所：新潟県新潟市東区中山4-4-13-3
TEL：070-8303-6632
FAX：050-3588-8241
Email：contact@bsmt.co.jp

2025年9月 米国工作機械受注について

2025年9月米国機械受注額
\$493.1million(約764億円／
\$ 1 = ¥ 155換算)
前月比**7.2%減**、前年同月比約
11%増となりました。

2025年1月から9月までの機械
受注総額は39億300万ドル(約
6,090億円)となり、前年同期比
で**17.3%**の増加となりました。

前月比ではマイナスになったもの
の、9月に前年同月比プラスとなっ
たのは2011年以来で、更に2011
年はシカゴショーが開催されており、
ユーザーの発注マインドは平時より
高い状態でした。

受注額は高い水準にありますが、
受注台数は鈍化しており、2009
年以来の9月としては2番目に低い
数字を記録しました。



自動車関連の受注は2025年
内で最高水準に達したものの、受
注台数は今年3番目に低い水準
でした。2021年・2022年に大規
模投資が行われた後、停滞してい
ましたが、一部のOEMが電気自動
車生産の為のラインからガソリン車
製造の為のラインに転換を始めた
為に今年は昨年に比べ15%近い
伸びを記録しております。

製造業の堅調さが残り3カ月も継
続するかが注目されております。
(AMTレポートより)

2025年10月 米国自動車販売台数(新車)

2025年10月米国新車販売台
数は前年同月比**5.2%減**の**127
万2,043台**でした。
季節調整済み年率換算販売
(SAAR)は1,540万台/年(前年
同月1,621万台)でした。※**米国
では1,700万台/年を超えると自
動車販売が好調とされております。**

電気自動車(EV)購入に対する
連邦税額控除の9月末打ち切りに
伴う駆け込み需要からの反動をも
ろに受けた10月となりました。

更に悪いことに、アルミ大手ノベ
リス(Novelis)の工場火災、ネク
スperia(Nexperia)の半導体供給
問題などにより、既に北米では工
場の稼働休止や生産調整が始
まっており、これらの問題が長期化
した場合はサプライチェーンが大き
な混乱に陥り、再び在庫減に向か
う可能性が危惧されております。

10月初旬の総在庫台数は前月
比4.0%増の287万台で、10月
中旬には296万台まで増加した。

9月末の在庫日数をブランド別でみると、在庫が少なめだったのは、米国ブランドではダッジ33日、日系ブランドではトヨタ、レクサス、三菱がいずれも27日、韓国ブランドでは起亜30日、欧州ブランドではBMW30日でした。在庫が多めだったのは、米国ブランドではラム87日、リンカーン80日、フォード79日、ビュイック72日、ジープ65日、GMC61日、日系ブランドではアキュラ83日、日産60日、欧州ブランドではVW83日でした。それ以外では、米国ブランドはシボレー54日、キャデラック48日、日系ブランドではインフィニティ53日、マツダ52日、ホンダとスバルが49日、韓国ブランドでは

ジェネシス56日、現代55日でした。

日本車の10月販売は、トヨタが前年同月比11.8%増で2カ月連続で2桁増となりました。9月に続きRAV4やランドハイランダーなどの販売が好調だった一方、EVのbZ4XとレクサスRZは90%を超える減少となりました。10月のEVの販売はトヨタとレクサスを合わせて前年同月比50%近い減少となりました。EVのブローグが80%を超える減少となったホンダは、好調なハイブリッド車(HV)の販売により0.7%の微増となりました。その他の日系ブランドはいずれもマイナスで、スバルのEVソルテラは99%減とほぼ販売停止に等しいレベルとなりました。(マークラインズより)

☆新製品情報☆ ニデックオーケーケー(株) 製 立形マシニングセンタ『VN5』

ニデックオーケーケーより新機種のご紹介です。今回の機械は設計から全くの新しいモデルになります。

コンセプトは<手の届く価格で、使いやすく高精度な機械>になります。ローラーガイド、モーター直結主軸、標準で全軸スケールフィードバック機能付の構成で、同社の高剛性MC『VMシリーズ』のようにバリバリ削ることは難しいですが、一般的な部品加工では必要以上の剛性及び精度を有しております。

本機はニデックグループの力を結集したモデルとなっており、コスト削減の為に機械の荒組を台湾TAKISAWAで行い、長期間の高精度加工を維持する為にニデックマシンツール製スケール(MPスケール)を標準装備しております。

機械価格が高騰している現在において、1,500万円(税別)を切る価格を実現しております。

また、新発売特別キャンペーンを**15台限定**で行っております。ご興味のある方は当社にお問合せください。



制御装置：Fanuc Oi-M F Plus

テーブルサイズ：1050×510mm

移動量(X/Y/Z)：920/510/460mm

主軸端形状：BBT40 (ダイレクトドライブ)

主軸回転数：100～12,000min⁻¹

ご興味のある方は、まずは当社に見積依頼を！！

補助金、その他機械設備に関してご質問等がございましたら、当社までお問合せください。

TEL : 070-8303-6632

FAX : 050-3588-8241

E-mail : aoki@bsmt.co.jp

青 空 機 械

検索

また、新規の機械購入以外にも既存設備のアフターメンテナンスについてもお手伝いをさせていただきます。

例)今は存在しないメーカーの機械修理、現在の窓口商社を変えたい等々。

まずはお気軽にご連絡ください！！

青木社長の略歴

1986年6月生まれ(満39歳)

2009年 (株)兼松KGK 入社

2010年

↓ 同社新潟営業所勤務

2016年

2016年 日鉄物産マテックス(株) 入社

2017年

↓ 日鉄物産(株) 米国法人出向

2020年

2021年 ユアサ商事(株) 入社

↓ 同社新潟支店勤務

2024年

2024年 (株)青空機械 設立